

名古屋大学情報基盤センター

共同利用システム速報

No. 136

平成 25 年 12 月 25 日 発行

1. スーパーコンピュータの定期保守のお知らせ	【1】
2. 年末年始の計算サービスについて	【1】
3. センター休館のお知らせ	【2】
4. メールサーバ (NUCC) 閲覧について	【2】
5. 富士通コンパイラ (C、C++) の障害について	【2】
6. 平成 26 年度 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点公募型共同研究課題募集	【2】
7. 仮想計算サーバについて	【3】
8. 年度末・年度始めの大型計算機利用申請受付期間	【4】
9. 平成 25 年度の全国共同利用システム利用申請・追加負担金申込みの締切日について	【4】
10. 平成 26 年度継続申請書送付について	【4】
11. 課金データに関するお知らせ (再掲)	【4】
12. 公開鍵の管理について (再掲)	【5】
13. Active!Mail (NUCC) 利用者を狙ったフィッシング詐欺について (再掲)	【5】
14. 仮想 SMP (vSMP) サービスについて (再掲)	【6】

1. スーパーコンピュータの定期保守のお知らせ

1月6日(月)のスーパーコンピュータの定期保守は、次の日程で作業を行います。保守作業終了次第、サービスを開始します。なお、メールサーバ(NUCC)は、平常どおり運用します。

システム名	保守時間
スーパーコンピュータ CX400, FX10	1月6日(月) 6:00 ~ 7日(火) 9:00
メールサーバ NUCC	なし

2. 年末年始の計算サービスについて

- ・ スーパーコンピュータ(CX400, FX10 システム)
平常どおり運用します。
- ・ メールサーバ(NUCC)
平常どおり運用します。

- ・ 端末等の機器

端末等の機器の利用は、12月28日（土）から1月6日（月）まで休止します。

3. センター休館のお知らせ

12月28日（土）から1月5日（日）は、センターを休館いたします。

4. メールサーバ（NUCC）閲覧について

全国共同利用システムの更新にともなって、この秋メールサーバNUCCも新しいサーバへ移行いたしました。メールの送受信、新システム移行前のメールを表示（閲覧）するには各閲覧ソフトで設定の変更が必要になりますが、一部の方に設定を行っても新システム移行前のメールが表示（閲覧）されないという事例が確認されました。

各種ソフトで設定を変更しても、旧システムで表示されていたメールが新システムでは閲覧できない場合、1月10日までにお問い合わせいただきますようよろしくお願いいたします。なお期日までにご連絡いただかないと復旧作業が行えない場合があります。

利用者の方には大変ご迷惑をおかけして申し訳ございませんがよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

名古屋大学 情報連携統括本部情報推進部
情報基盤課共同利用担当（情報基盤センター）
電話：052-789-（4379・4355）
メール：kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp

5. 富士通コンパイラ（C、C++）の障害について

富士通コンパイラ C、C++においてコンパイラの最適化処理に誤りがあり、誤った実行結果が得られる障害が発見されましたのでご連絡します。

詳しくは、下記の Web ページを参照ください。

http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/sys_riyou/infonews.htm

この障害は、1月6日の保守日に修正予定です。

影響システム：すべてのシステム（CX400、FX10）

6. 平成26年度 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点公募型共同研究課題募集

「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点（JHPCN）」は、北海道大学、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学にそれぞれ附置す

るスーパーコンピュータを持つ8つの共同利用施設を構成拠点とし、東京大学情報基盤センターがその中核拠点として機能する「ネットワーク型」共同利用・共同研究拠点です。

当公募型共同研究（平成26年度）は、平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)の期間実施します。

・平成26年度 共同研究公募の主な日程

2013年12月10日(火)	課題応募受付開始
2014年1月8日(水) 17:00	課題応募受付締切 (Web提出)
1月16日(木) 17:00	紙媒体の課題申込書提出期日
3月中旬	採択通知
4月1日(火)	共同研究開始
2015年3月31日(火)	共同研究期間終了

詳しくは、下記 URL をご覧下さい：

<http://jhpcn-kyoten.itc.u-tokyo.ac.jp/>

お問い合わせ先： 情報基盤センター1階事務受付

電話：052-789-4355

メール：koshu@itc.nagoya-u.ac.jp

7. 仮想計算サーバについて

新たな HPC 需要を支える仮想計算サーバのサービスを、平成26年1月6日(月)から開始します。構成は、以下のとおりです。

システム概要：

- x86-64 に基づく汎用型
- Hadoop を有する仮想 Linux マシンを用意
- 情報教育システムとの資源共通化による導入・運用の効率化

構成：

- 全体: 11 計算ノード + 3 仮想環境管理ノード
- Cisco UCS B200M3 Xeon E5-2690 2.9GHz, 8 コア, 128GiB

ゲスト OS：Linux

ソフトウェア：Acrobat Reader, Firefox, OpenGL, Python, Apache, Emacs, vi, GV, GFortran 含む GCC, Open MPI, kterm, perl, nkf, pLaTeX, Hadoop, Apache Lucene

リソースモデル：

- CPU 11.6GHz(2.9GHz), メモリ 32GB, DISK 300GB, OS RHEL6(64bit), VM 数 4

- CPU 23.2GHz(2.9GHz), メモリ 64GB, DISK 450GB, OS RHEL6(64bit), VM 数 8
 - CPU 46.4GHz(2.9GHz), メモリ 128GB, DISK 600GB, OS RHEL6(64bit), VM 数 16
 - CPU 232GHz(2.9GHz), メモリ 640GB, DISK 1.2TB, OS RHEL6(64bit), VM 数 80
 - CPU 116GHz(2.9GHz), メモリ 320GB, DISK 6TB, OS RHEL6(64bit), VM 数 40
- ※1VM あたり最大 CPU 46.4GHz(486GFLOPS), メモリ 128GB となります。
 ※1VM 毎に 1IP アドレスを付与する。

【申請書類のダウンロード先】

<http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/riyou/appli.htm>

【提出・問い合わせ先】

〒464-8601

名古屋市千種区不老町

名古屋大学 情報連携統括本部 情報推進部 情報基盤課

共同利用担当（情報基盤センター1 階）

TEL: 052-789-4372・4370

E-mail: kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp

-

8. 年度末・年度始めの大型計算機利用申請受付期間

年度末・年度初めの全国共同利用システムの利用申請受付期限について、下記のとおりとなりますのでお知らせします。

申請種類	名古屋大学情報基盤センターの受付期間
平成26年度への継続	H.25. 2. 3(月) ~ H.25. 3. 20(木)
平成26年度新規・追加	H.25. 2. 3(月) ~

9. 平成25年度の全国共同利用システム利用申請・追加負担金申込みの締切日について

締切日 平成26年2月25日(火)までといたします。

10. 平成26年度継続申請書送付について

平成26年度の各利用者(科学研究費、受託(産学連携等)研究費、科学技術振興費による利用のものを除く)の支払責任者あてに、平成26年1月下旬にあらかじめ今年度の情報が出力してある継続利用申請書を送付しますので、各項目を確認(変更があれば朱書きで修正)のうえ、受付期間に申請を行ってください。

11. 課金データに関するお知らせ(再掲)

平成25年10月1日(火)から新システムを稼働しました。CX400システムにおいて、利用者ジョブの計算時間が遅延する事象が発生し、利用者の皆様に長期にわたって大変ご迷惑をおかけいたしました。

対応策としまして、10月1日（火）から10月16日（水）の期間、ログインノード課金、ファイル課金、CX400システムのバッチジョブの課金をお試し期間とし無料といたします。なお、無料となった課金データは、アカウントポータルでは表示されませんのでご注意ください。

課金データにつきましては、利用状況をアカウントポータル又はchargeコマンドで閲覧することができます。

【アカウントポータルのURL】

<https://portal.cc.nagoya-u.ac.jp/toolbox/AccountPortal>

ご不明な点やご質問がございましたら、次の連絡先にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

名古屋大学 情報連携統括本部情報推進部
情報基盤課共同利用担当（情報基盤センター）
メール：kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp

12. 公開鍵の管理について（再掲）

公開鍵認証を行っている他大学のセンターで不正侵入のインシデント報告がありました。インシデントが発生した場合、他のユーザーにも多大な迷惑がかけられ長期間のシステム停止を伴います。

秘密鍵は厳重に取り扱い、外部に流出しないように保管し、複数のマシンにおける秘密鍵の共用は行わないでください。また、鍵生成時にパスフレーズ設定必ず行ってください。パスフレーズ設定を行うことで、PCの紛失等で秘密鍵が漏洩した場合でも第三者による秘密鍵の悪用を防ぐことができます。

13. Active!Mail (NUCC) 利用者を狙ったフィッシング詐欺について（再掲）

Active!Mail (NUCC) の利用ユーザーを狙ったフィッシング詐欺のメールが複数配信されていることが確認されております。当センターやActive!Mail開発元である株式会社トランスウェアでは下記の参考情報のようなメールを送っているということはありません。絶対にIDやパスワードなどの情報を入力しないでください

参考情報

http://www.transware.co.jp/news/2013/10/01_1400.html

http://www.transware.co.jp/news/2013/10/03_2030.html

※誤ってパスワード等を入力した場合

下記URLのHPCポータルでパスワードの変更ができますので、必ずパスワードを変更してください
<https://portal.cc.nagoya-u.ac.jp>

14. 仮想 SMP (vSMP) サービスについて (再掲)

vSMP (Versatile Shared Memory Parallel) とは、複数のサーバ上のリソース (CPU やメモリなど) を束ねて単一の SMP サーバ (1 ノード) として利用するソフトウェアです。8 月まで稼働していた「M9000 システム」の後継にあたる大容量共有メモリを持つ Linux システムの計算機で、主に、大規模な共有メモリを使ったスレッド計算やプロセス・スレッド・ハイブリッド計算に使用されることを想定しています。「M9000 システム」との相違点は次のとおりです。

表 1 M9000 システムとの対応表

	(新)vSMP システム	(旧)M9000 システム
利用形態	会話型 (TSS) ノード占有	バッチジョブ ノード共有
計算依頼	定期保守の単位で予約して対話形式で利用	q sub コマンドで計算依頼
計算時間	予約 (利用) 期間 1 日~30 日	ジョブクラスの経過時間制限値
クラス	ノード構成	ジョブクラス
ファイル	他のシステムと共有	他のシステムと共有
アクセラレータ	コプロセッサ (MIC)	なし
アーキテクチャ	Redhat Linux 6.4	Solaris OS (UNIX)
エンディアン	Little エンディアン	Big エンディアン

表 2 vSMP システムの貸出ノード負担金表

vSMP ノード のクラス	メモリ サイズ	利用期間	最大使用 ノード数	最大使用 Phi 数	最大使用 CPU コア数	1 日あたりの 演算負担経 費
512GB メモリ コース	512GB	予約日数	6	6	144	1,200 ポイント
1TB メモリ コース	1,024GB	予約日数	12	12	288	2,400 ポイント
2TB メモリ コース	2,048GB	予約日数	24	24	576	4,800 ポイント
4TB メモリ コース	4,096GB	予約日数	45	45	1,080	9,000 ポイント

備考 1) vSMP とは、複数のサーバを束ねて単一の SMP サーバ (1 ノード) として利用するシステムです。

備考 2) vSMP ノードの募集は、定期保守の単位で予約を受け付けます。利用期間は、1 日単位で最大 30 日までです。

【申請書類のダウンロード先】

<http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/riyou/appli.htm>